


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年 5月 17日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第5号	質問議員	12番	富田 陽子	
件名	射撃訓練の騒音調査の要望を				
要 旨					
<p>昨今自衛隊は、全国的に地震、台風等の災害時において重要な役割を果たしている。</p> <p>一方で、陸上自衛隊東富士演習場からは、訓練があるたびに砲撃の騒音が鳴り響き、住民の生活に苦痛をもたらしている。</p> <p>総合火力演習が行われる際は特に騒音や振動がひどく、建具ががたつく、寝ていた赤ちゃんがびっくりして泣きだすなど、清水地区の一部から苦情が多く寄せられている。</p> <p>榴弾砲射撃訓練で響く音は、低周波音が含まれ、不快感や圧迫感など心身に係る影響のほか、窓や戸のがたつきなど建具等への物的影響も多い。住民が南関東防衛局に電話をかけても局内の各担当間を巡らされてしまい、実情が伝わりきれていないところでもある。また、低周波音を測定する精密騒音計は高額で手に入りづらく、住民個人が購入し数値を測定するのも困難である。</p> <p>演習は国防として必要であるが、静かな山奥に突如鳴り響く轟音は、安心した住民の暮らしを脅かしている。町としても住民の声をまとめ、届ける等取り組む必要があると考える。</p> <p>そこで質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 管轄の南関東防衛局に騒音の調査、現地確認を要望するべきでは。</li><li>2. 町として防音に取り組む考えは。</li></ol>					